

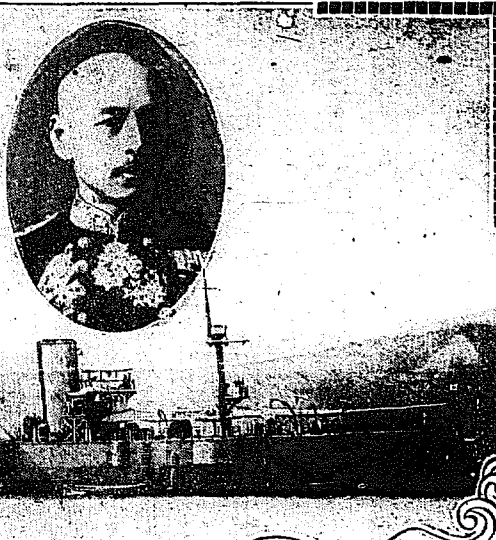


五千噸級の貨客兩用船

牧村愛之助氏談

運送船は五千噸級の貨客兩用船である。これは、日本の海運に於いて、初めてのものである。この船は、牧村愛之助氏によって設計されたものである。この船は、日本の海運に於いて、初めてのものである。この船は、牧村愛之助氏によって設計されたものである。

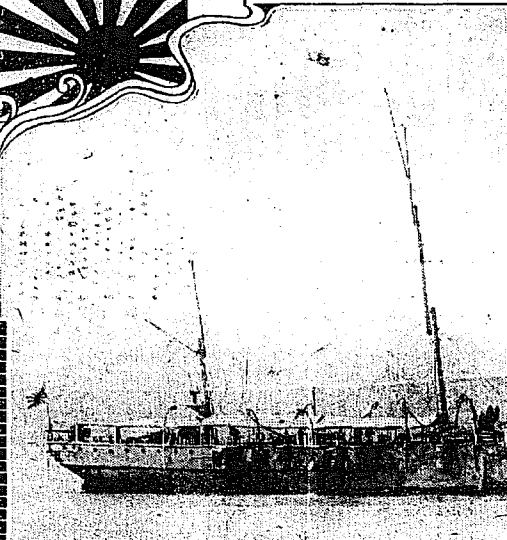
運送船は五千噸級の貨客兩用船である。これは、日本の海運に於いて、初めてのものである。この船は、牧村愛之助氏によって設計されたものである。この船は、日本の海運に於いて、初めてのものである。この船は、牧村愛之助氏によって設計されたものである。



今宵、胸躍る思出よ

仁川海岸炎々たる記念の篝火

八月は我が日本軍が仁川に上陸した。この日、仁川海岸には、炎々たる篝火が燃え、日本軍の勝利を祝った。この篝火は、日本軍の勝利を祝った。この篝火は、日本軍の勝利を祝った。



不自由は發明の母なり

運送船は、不自由な状況の中で發明された。この船は、不自由な状況の中で發明された。この船は、不自由な状況の中で發明された。

二萬七千圓を帳消しにす

喜んだ債務者六十二名

喜んだ債務者六十二名。この喜んだ債務者六十二名。この喜んだ債務者六十二名。

河中に突落す

懸崖から

懸崖から。この懸崖から。この懸崖から。

耐寒飛行

百二十哩

百二十哩。この百二十哩。この百二十哩。

仁川海岸炎々たる記念の篝火

八月は我が日本軍が仁川に上陸した。この日、仁川海岸には、炎々たる篝火が燃え、日本軍の勝利を祝った。この篝火は、日本軍の勝利を祝った。この篝火は、日本軍の勝利を祝った。

不自由は發明の母なり

運送船は、不自由な状況の中で發明された。この船は、不自由な状況の中で發明された。この船は、不自由な状況の中で發明された。

運賃表外の高價

運賃表外の高價。この運賃表外の高價。この運賃表外の高價。

大阪株式

大阪株式。この大阪株式。この大阪株式。

仁川期米

仁川期米。この仁川期米。この仁川期米。

大豆不味移送

大豆不味移送。この大豆不味移送。この大豆不味移送。

京城正米

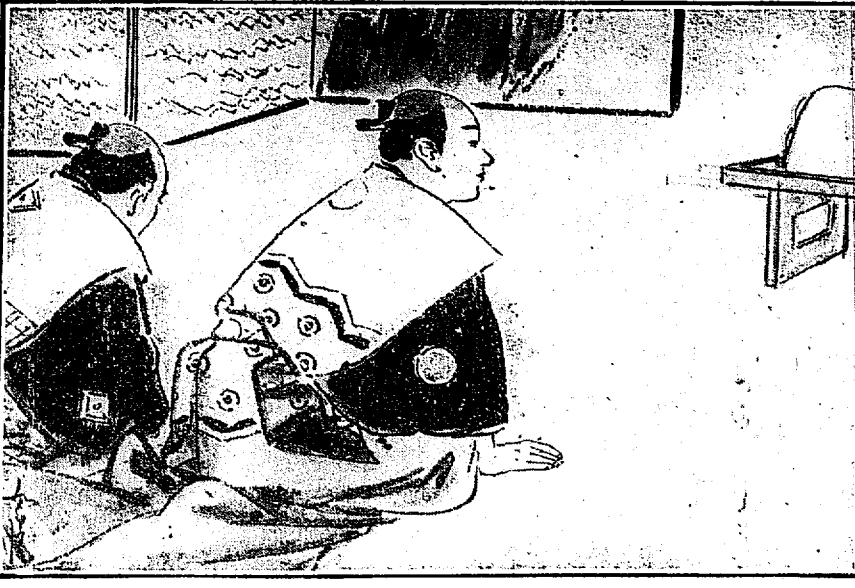
京城正米。この京城正米。この京城正米。

品名	単位	価格
大豆	100kg	1200
米	100kg	1500
小麦	100kg	1800
油	100kg	2000
炭	100kg	2200
鉄	100kg	2500
銅	100kg	2800
金	100kg	3000

第五十三席

田邊南龍口演

家光公の附々諸侯を家臣同様に取扱ふと云ふ仰せを承はつて諸侯は下差俯向して居ります時に伊達政宗進み出て、敢て上意の趣政宗に於ては、畏れ奉つて、恐くは此の席上には合はす者一人として進言いたす者はあるまじ、若し背く者あらは不肖ながら政宗先陳となつて驅向ひ其の城を踏潰して御覽に入れる方々如何にぞと一睨を光らして問した。素より此の人獨眼龍と云つて古今の英雄誰に當をいたされた位、本多佐渡守正信を召して跡目のことを尋ねねになる。正信は結城秀康公を勤められた位、此時井伊直政は自分の嫡であるから四男忠吉公を家督に爲さんと正信は、一御家督となされた者を除いても、一旦御家督となされた者を除いて秀康忠吉の兩公を立てといふは宜しくない、御當を免し秀忠公を押し家督に嗣ひ奉つる、と申し上げた



大輔は誰にでも下手を突く。市此度君御出生の趣、將軍家御召され悉の歡喜び、此品は御殿の膳までに上げ奉る。忠祝の品は悉く受納

外科一般皮膚科
泌尿科
花柳病科
皮膚科
安部醫院
 院長 安部 修三
 東京永樂町二丁目金光教會隣
 電話四一九番

佛堂公雄宗匠

撰芭蕉堂公雄宗匠
者萬朝報文藝部記者
費金百圓
天竺園地十國人客五
國五十和歌百人園天五
客景十賞金三百一組半錢餘呈
會舞二銀兩投句所姓名必記小爲
郵條二銀兩投句所姓名必記小爲
東京市二十六區藝術之創作社
刊

來十一日午前十時大和町憲兵隊司令
 部警備道廳ハ於テ紀元節通拜式ヲ舉
 行分會員ニ參列相成度シ
 帝在郷軍人會分會
 縣賞和歌募集

だん
男

女

の

み

お
女

しやう
障害であつて

○ ○ ○

しやう
障害であつて

● 遺精 早漏の
夢精 過漏の
勃起 衰弱の
陰莖 萎縮の
神經 衰弱の
ヒステリー 症の

● 手淫 過房 起
患者は勿論人生上の快楽を失ふ事になり、
人としてあるべき地位を失ふ事になり、
俗に云ふに「花柳病」の一種である。

● 手淫 過房 起
患者は勿論人生上の快楽を失ふ事になり、
人としてあるべき地位を失ふ事になり、
俗に云ふに「花柳病」の一種である。

七目的クマクマ鏡をどうも色白くなるゲンシツ液

今東京で大評判の元薬液色黒き顔日ヤケおしろいヤケ、アシを防ぎキメをコマカに直に色白く美人美男子となる金面の薬店小
間物化粧品店により近所に品切の時は切手代用郵便物おくれは益品です 送附内地八錢 清鮮卅銭 蓋押廿銭 東京神田和泉橋筋 松本薬店

天下

味噌の横綱

三ぼまれ味噌

東京城太平通 日本醬油株式會社 電話二四五番

いたき當城に居らせられ天下の御
從二位大納言に御引進、駿遠甲三
國を總管五十六萬石を領し給ひ何の
足も無き御身分。恐れながら大藏
喜比申上げ奉る。」云ふと忠長は
ハタと怒り、「一畝の大蔵、五十六
石にて結構な身分とは何事である
暇遣に参らば子が三代の跡目を襲
べきを、兎や角申す者どもありし
穢府に於て僅に五六萬石、忠長
心外に思ふ、不禮なることを申すた
目通りならん退け居らう」と以て

三階門 岡村介石堂

外の御立腹であるから大蔵大輔も
面をしてスゴ／＼御前を退りまし
愚居士佐守も氣の毒に思つて大蔵
輔を送り出し、取つて返して御前
出て土佐守が誠言をいたしました
貴人ナレで口々驚行を遊ばすと
本次館は次第に申し上げます。

二月九日 壬戌
西正月十八日 壬午
本宅七赤西院赤口

七赤。力づくにかゝる事を有る事。見合中
は唐崎殿・藤田殿・堀江殿・徳川殿・山内殿
日本親王・德川親王・諸藩公卿・幕府公卿
の衆多し事有り。此等公卿の多くは一見

いん病

寄通間 草通間 参同圓
特製 壹週間 貳週間 參同圓

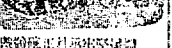
○人病は、又初めの御方ならば二週間、慢性又は第三期の重患の御方は四週間にて請合ます。第一治せざる御方には根柢を無料で上り金湯を計ります。

○而して早く治れば安いものです。吉佐保御方の聲明書論で請求下さい。

父店及特約店募集

市及町に一つ所宛募集

東京藤永樂町二、六京ドラック商
京東ドラック 南會館前本部



新荷著


計時中依
ツカサ
シタル
ハシラフ

(ニツケル) 十八形 (一巻) 三十一
八日 五十九
十六 九十二
二十 六十
下 十

西曆正社本邦製造
備有に時計類は悉く
比價に相宜なるを以て

古新聞紙輸出

物品吟味取引難取切三月精々地盤
可致候間多不拘御注文被下度
大版市南區未寄御東請向辻角
古新聞紙原料商 河原榮次郎
寄附開南三一九番



美名糖

第一品

第二丁目

京出張所

番二八九

おと

法

化粧を引立てる

第五(五)

第一(一)

第二(二)

第三(三)

第四(四)

石鹸よりも牛乳よりも遙かに有効なウラン洗粉で丁寧に顔を洗ひ

皮膚の美を衰ふウラン美身セリを顔から頭にかけて塗る。荒れの方ならは

一番よくきくフレル止め薬用の美身粉ウラン美身クリームを代りに用ひ能く塗り

込んでから蒸タオルで拭き取る

生地まで白くなるウラン白粉をつけ(顔は顔より少し濃く、牡丹脚毛で白粉を

塗りし水刷毛で白粉を塗り流タオルで押へて白粉を落すける。薄化粧用とし

てウラン水白粉(第一)

お肌にホノリ様色の健康色を與ふるウラン顔紅を目の下から頬にかけて薄く

刷きつける

お化粧を引立てる

第五(五)

第一(一)

第二(二)

第三(三)

第四(四)

石鹸よりも牛乳よりも遙かに有効なウラン洗粉で丁寧に顔を洗ひ

皮膚の美を衰ふウラン美身セリを顔から頭にかけて塗る。荒れの方ならは

一番よくきくフレル止め薬用の美身粉ウラン美身クリームを代りに用ひ能く塗り

込んでから蒸タオルで拭き取る

生地まで白くなるウラン白粉をつけ(顔は顔より少し濃く、牡丹脚毛で白粉を

塗りし水刷毛で白粉を塗り流タオルで押へて白粉を落すける。薄化粧用とし

てウラン水白粉(第一)

お肌にホノリ様色の健康色を與ふるウラン顔紅を目の下から頬にかけて薄く

刷きつける

一人不知知を唱ふる者なく異口同音に畏み奉つると御愛をいたした故家光公も悉くお喜び遊ばし是も政宗の忠節による處と悉く信任にたされしました、樺甲府等相長公は駿府城へ御移りになつて駿遠甲の三州を合せて五十六萬石を給はり從二位權大納言に任せられました、世呼んで駿河大納言と申し上げます、御傳役の本多上野介正純は野州宇都宮に轉じて十八萬石を領して忠長公の守護をいたして居ります、家光公は此の正純を悉く御惜しみなされて居ります、此の原因は秀忠公が關ヶ原戰の時に江戸を立て信州上田まで参られた處奥田父子に喰止められて關ヶ原の戰に間に合ひません、是故家康公悉くの御不興で二度び勘

時に正信は不服を唱へたがうゝ願を追つて秀忠公が御家督を襲ごことになりました、慍ういふ次第でありますから秀忠公の御世になる土木多正信を退け大久保忠隣を取用ひます、猶家光公の御世になつて正信の信に上野介正純を憎むこと甚しく何事も御意に叶はず自然不首尾であります、それは猶舊、駿河大納言忠長公は駿府に在成あつて五十六萬石を領し身分は天下の御控といふので御勢ひ廣大、其の内に京都より親兄大納言光實殿の妹婿を娶、御夫婦も睦じく、間もなく御男子御出生に相成り御名を國千代と申し居ります、此の國千代君が後に松平長七郎長頼となつて當關の主人公認めたる名士であります、此の事が江

[illegible][illegible]

クニシロ

を眉^{まゆ}毛^けに含^くませ^せ精^{せい}の方^{かた}を輕^{かろ}く叩^{たた}いたので^{ので}顔^{かほ}から^{から}粉^{こな}へ^へかけ^{かけ}能^よく^{よく}刷^はり^りす^す高^{たか}尚^{なほ}で^で美^うしい^う淑^{しよ}女^{にょ}式^{しき}のお化粧^{けしょう}が^が出^で来^き上^{じやう}ります^{ります}……お化粧^{けしょう}直^{ただ}し^しし^しては^はウツン^{うつん}紙^し白^{はく}粉^{こな}を^を平^{へい}生^{せい}御^ご使^し中^{ちゆう}の事^{こと}

化粧^{けしょう}はナナ
水^{みづ}はナナ
粉^{こな}はナナ
顔^{かほ}紅^{こう}
髪^{かみ}はナナ

未年滿鑲：豫算

迎船に要する四半後駁の掘削並に被破せしむる計費にして六千

の關係上、未だ決定したるものには非
ば、株式界の爲害となるものには疑
ひなく、

も松葉せごし現に雀胆のキリくか
おひきされて居た義理泣の音にナ

品は悉く高しが一而に致手かなしと
しまふ ことばしう 世に 折角時機

[illegible]

零下五十度の湖畔より

鳥や獣がバタバタと死んでゐる。雪が深く積り、湖面は完全に凍結した。冬の厳しさが、自然のあらゆる生命に押し寄せ、静寂の王国を築き上げている。

仁川の埠頭に 二千斤の篝火

八日は仁川記念日の前日にあつた。埠頭の篝火は、冬の寒さを打ち破るような熱さを放ち、人々の心を温めた。

仁川へ錦を飾つた 朴騎兵少尉

仁川外里二十番村に生れた朴騎兵少尉は、戦場で勇戦し、功績を挙げた。彼の帰郷は、村に錦を飾り、人々の誇りを満たした。

仁川の埠頭に 二千斤の篝火

八日は仁川記念日の前日にあつた。埠頭の篝火は、冬の寒さを打ち破るような熱さを放ち、人々の心を温めた。

仁川へ錦を飾つた 朴騎兵少尉

仁川外里二十番村に生れた朴騎兵少尉は、戦場で勇戦し、功績を挙げた。彼の帰郷は、村に錦を飾り、人々の誇りを満たした。

仁川の埠頭に 二千斤の篝火

八日は仁川記念日の前日にあつた。埠頭の篝火は、冬の寒さを打ち破るような熱さを放ち、人々の心を温めた。

仁川へ錦を飾つた 朴騎兵少尉

仁川外里二十番村に生れた朴騎兵少尉は、戦場で勇戦し、功績を挙げた。彼の帰郷は、村に錦を飾り、人々の誇りを満たした。

仁川の埠頭に 二千斤の篝火

八日は仁川記念日の前日にあつた。埠頭の篝火は、冬の寒さを打ち破るような熱さを放ち、人々の心を温めた。

一網に十八名

支那山東省に生れた仁川内里村の商人が、一網に十八名の捕獲された。これは、地方の治安維持の一環として行われた行動である。

美しい半襟に

すつかり日本風の夫人。美しい半襟を着用し、優雅な姿を現している。これは、日本の文化が海外に広がる象徴の一つである。

東京語と通つて

アンコ(スガ)永井(永井)が、東京語と通じている。これは、言語の習得と文化の理解を示している。

病身勝

病身勝。これは、病気を克服するための努力や、病後の回復を意味する言葉である。

里民總掛り

里民總掛り。これは、地方の民衆を代表する組織や、地方自治の発展を促す取り組みを指している。

村から追放

村から追放。これは、村の規則を破った者や、村の名誉を損ねた者を追放する行為を指している。

破獄兇賊就縛

破獄兇賊就縛。これは、脱獄した凶悪犯が捕縛されたというニュースを伝えている。

大金を所持して

大金を所持して。これは、大金を所持している人物や、大金を扱う状況を示している。

漁夫十名溺死

漁夫十名溺死。これは、漁師十名が溺死したという悲劇的なニュースを伝えている。

氷の上の公室

氷の上の公室。これは、氷の上で公室の儀式や行事が行われたという珍しい出来事について述べている。

食刀で斬る

食刀で斬る。これは、食刀という武器や、食刀を用いた斬り撃について述べている。

舞ひ戻つて捕縛

舞ひ戻つて捕縛。これは、舞ひ戻つて捕縛された人物や、舞ひ戻つて捕縛された状況を示している。

人妻を誘拐す

人妻を誘拐す。これは、人妻を誘拐したという犯罪行為について述べている。

忍んで放火

忍んで放火。これは、忍んで放火したという事件について述べている。

在籍軍人進歩式

在籍軍人進歩式。これは、在籍軍人の進歩式典について述べている。

進出高女の母姉會

進出高女の母姉會。これは、進出高女の母姉會について述べている。

帝國生命保險株式會社

項目	金額
資本金	10,000,000
準備金	5,000,000
利益金	2,000,000
その他	1,000,000

朝鮮地質調査

項目	金額
調査費	1,000,000
調査員	500,000
調査機材	300,000
その他	200,000

京日案内

項目	金額
案内費	1,000,000
案内員	500,000
案内機材	300,000
その他	200,000

大阪屋敷

項目	金額
屋敷費	1,000,000
屋敷員	500,000
屋敷機材	300,000
その他	200,000

京日案内

項目	金額
案内費	1,000,000
案内員	500,000
案内機材	300,000
その他	200,000

大阪屋敷

項目	金額
屋敷費	1,000,000
屋敷員	500,000
屋敷機材	300,000
その他	200,000

京日案内

項目	金額
案内費	1,000,000
案内員	500,000
案内機材	300,000
その他	200,000

大阪屋敷

項目	金額
屋敷費	1,000,000
屋敷員	500,000
屋敷機材	300,000
その他	200,000

最新刊

項目	金額
最新刊	1,000,000
最新刊	500,000
最新刊	300,000
その他	200,000

京日案内

項目	金額
案内費	1,000,000
案内員	500,000
案内機材	300,000
その他	200,000

大阪屋敷

項目	金額
屋敷費	1,000,000
屋敷員	500,000
屋敷機材	300,000
その他	200,000

京日案内

項目	金額
案内費	1,000,000
案内員	500,000
案内機材	300,000
その他	200,000

大阪屋敷

項目	金額
屋敷費	1,000,000
屋敷員	500,000
屋敷機材	300,000
その他	200,000

京日案内

項目	金額
案内費	1,000,000
案内員	500,000
案内機材	300,000
その他	200,000

大阪屋敷

項目	金額
屋敷費	1,000,000
屋敷員	500,000
屋敷機材	300,000
その他	200,000

京日案内

項目	金額
案内費	1,000,000
案内員	500,000
案内機材	300,000
その他	200,000

